

- 1 「んつ…んんつ…」
- 2 【もじもじSE】
- 3 (...漏らしたところが冷えてきた…)
- 4 (肌にもはりついて…つ…きもちわるい…)
- 5 【教室ガラガラSE】
- 6 「あつ…とうかさん…つー」
- 7 (あ、後始末を…と、とうかさんのが…)
- 8 (タオルも水分をすって…おれ、あんなにだしちやつてたんだ…)
- 9 (うう…冷静になればなるほど恥ずかしさが…)
- 10 「…そ、それで…消す条件つて…」
- 11 「セツ…！お、おんなのこがそんな『葉一』つちやダメだよ！」
- 12 ▶後半恥ずかしそうにもじもじしてる時にキスされる◀「ん、それに、そういうのは、好きな人同士じゃないとダメつて…んんつ…！」
- 13 ▶背中ぽんぽんしてタップしてゐる。◀「んつ！んんつ！んんんつ…！」
- 14 「…つ…はあ…はあ…」
- 15 「とーとうかさん…い、いきなりなにするのセー！」
- 16 「うーひぬひーはじめてじゃないしーはじめてじゃないしー」

（ほんとははじめてだけど…）

(…あれ？もしかして残念がつてる…？)

(…ちよつとかわいいな…)

「とにかく！俺はそんなことは……っ！」

「わ、わかった、言つ通り、言つ通りにするからバラすのだけは…」

23 (うう…弱みを握られている以上、主導権が…)

「じゃ、じゃあまた口を改めて……うおっー」

25  
【押し倒すSE】

「ど、ととととどうかさんー? 一体何を…ひう…!」

「ま、まつて……いまはその……ふぐ！ふぐがよじれてるし……」

はう  
！

28  
(「……！変な話でた！」)

29

ほんとうかさんと

「へ力をこめてるべつ！」は、はなれてへつ！」

「あ、あからー、う、うう ううー！」

「た、体力には自身があつたのこ

「た、体力には…自身があつたのに…」

34 「護身術つて…全然護身に使ってないじゃないか！」

35 「はなせ…！はな…ひう…！」

36 へ触り方がやせしくなった＼「えつ…きゅ、きゅうにせわりかた  
が…はう…！」

37 「…つ…ちがう！これはその…んんつ…！」

38 (あ、あたまが変になる…！)

39 「ふう…！ふう…！」

40 (落ち着け…冷静に…一度冷静に…)

41 「ふう…！ふう…！ふうう…！…？」

42 (だめだ！冷静になれば余計感覚が…)

43 「はう…んんつ…んんつ…？…？」

44 「と、とうかさん…そ、その…む、胸は…ひう…！…？」

45 「あつ…ま、だ、だめ…そこはほんとに…いう…！…？」

46 「あう…だつ…わわつ…ふううう…！」

47 (と、とうかさんに触られると…あ、あたまと下半身が、あつく

なつて…)

48 「…つ…！そななことされたらた、たつちやうに決まつてゐだる！

49 「だから…！さ、さわるなつて…んんつ…！」

（だ、だめだ…もう諦めるしか…）

（くうう…最悪だ…俺の初めてがこんな形で…）

（…まあ性格はあれだけど、顔はいいからまだやらいでも…）

（ポジティブに考えれば…いや、けど初めては好きな人と…）

「んんっ…」

【もじもじSE】

（あ、あれ…ま、また尿意が…）

「はあ…はあ…）

（しかも、溜まり方が異様に早いって言うか…）

「はあ…はあ…んんっ…！」

「すとつー一回すとつぶー！」

「あるーちゃんとするからーー瞬トイレに…」

「…うつーつるさいな…したくなつたんだから仕方ないだろ…」

「んんっ…今日はなんか今日はすぐ近いっていうか…その…」

「…つー」

「い、いま…なんて…」

「あのドリンクに…」

「ふざけんなーお前のせいでどれだけ恥をかいたと…ひう…」

【もじもじSE】

68

67

66

65

64

63

62

61

60

59

58

57

56

55

54

53

52

51

50

69 「まつーか、下半身を押さないで…」

70 「で、でそうになるから…ひっ…」

## 【もじもじSE】

71 「んんっ…やめ…んんっ…」

72 「わかった…逆らわない…逆らわないから…」

73 「終わったら…?」

74 「…つー我慢できるに決まってるだろー」

75 「はあ…はあ…や、約束だからな…」

76 「くそ…さつきから好き放題言いやがって…」

77 「…覚えとけよ、絶対あとで復讐を…」

78 「ひう…！」

79 「な、なんでもない…いちいちきこてくるなよ…」

80 「はあ…はあ…」

81 「へうう…頭があつくておかしくなりそうだ…」

82 「はあ…はあ…えつ。」

83 「ちよーーお前ー何して…」

84 「いや…その、こきなり脱がれると心の準備つていつか…」

85 「うるせーなー普通緊張するよばかー」

86 「小声」 「くそくそくそくそくそ…こっちの氣も知らないで…」

87 「まつーか、下半身を押さないで…」

88 「いいー！」

89 (お、女人の、は、はだ、はだか…)

90 「えつ…あつ…えつ…」

91 「…つーも、もうするのかー?」

92 「ちがつー!これは生理現象で、準備がいっていいうわけじゃ…」

93 「まつて!まつてまつてまつてまつて…んんつ…」

94 「あつ…あつ…ふうう…」

95 (ほ、ほんとうに…い、いれ、ちゃつた…)

96 (た、体温や質感が伝わつて…こ、これは…)

97 へ小声へ「あ、あもちい…」

98 「はあ…はあ…はつー」

99 (い、意識が飛んでた…)

100 (と、とうかさんは…えつ。)

101 「なんでそんな表情を…つ…」

102 「いた!いたかつたかー?」

103 「ばか!みたらわかるよー!」

104 へキッスされたへ「ちょっとまで…」(いつの時はどうしたら…ん

んつ…)

105 「んつ…んんつー!」

1-06 「んつーはあ…はあ…」

1-07 ヘメス顔になつてゐるイメージ♪ 「と、どうか…さん…?」

1-08 「…うん、わかつた、ゆつくり、ゆつくり動けばいいんだな…」

1-09 「はあ…はあ…はあ…はあ…」

1-10 (こ、これ…ゆつくりの方が…余計…)

1-11 「…大丈夫か?」上にのつてつらくないか?」

1-12 ^ほつとしたように^ 「ならよかつた…つー」

1-13 (なつーいつのまにか変な雰囲気にー)

1-14 (ううう…だめだ、この人といふと俺の心がどんどんおかしくな

る…)

1-15 「…なれてきた?」

1-16 「…ん、じゃあどうかさんも…」

1-17 「はあ…はあ…ひう…ー?」

1-18 「まつーまつてー動かれると、ぼ、ぼうこうが…んんつ…ー」

1-19 「うぐうう…ーまつてまつてまつてーほんとにーほんとにやばい  
んだつてー」

1-20 「圧迫されて…も、漏れそうな感じがずっと…んんつ…ー」

1-21 「やめる…やめるつて…くうう…ー」

1-22 「ふうーふうーふうーんんんつ…ー」

- 23 「やせこ……なんかト半身があつて……エアリヒトカ…」
- 24 「……ヒーとうかさんーすとつぱーほんとにすとつぱー…」
- 25 「いーかりー本当に玉のー彌彌りしきりからー…」
- 26 「んんつーだから激しきると余韻…ひー…」
- 27 「まつてーほんとにぐるーでちやうからー…」
- 28 「やめろ…やめろ…やめろつーば…くらう…」
- 29 「ひー…」
- 30 「あー、だめだめだめだめ…」
- 31 「だつーもつーでーもれちやつて…」
- 32 【射精SE】
- 33 「だつーもつーでーもれちやつて…」
- 34 「あ、あたま…おかしくなつて…んんつ…」
- 35 「はう…ーはあ…ーはあ…ーんんつ…ーふうう…ー…」
- 36 「はあ…はあ…はあ…んんつ…」
- 37 ▶涙田◀ 「く、くそ…1田…」 |回む…」
- 38 (しかも…なんかすゞい気持ちよかつたつ…)
- 39 「……えつ、しゃ、しゃせい…?」

140 「いや…その…興味はあつたけど自分ではましたことがないつていうか…」

141 「……つるせーなーそうですよー知りませんでした！」

142 （くううう…しきうがないだろー学校で学ばなかつたんだからー）

143 （…いや、学んだか？けど知識だけじゃ正直…）

144 「まあいいや…漏らしちやつてないなら別に…んんつ…ー」

145 （お、おわつたら急に尿意が…）

146 「そ、それじゃあ俺はトイレに…つー！」

147 「ちよ、終わつたらトイレに行かせてくれる約束じゃ…んんつー！」

148 「まつーだから膀胱を押されたら…いっ…ー？」

#### 149 【おちびつSE】

150 「うーーはなせーはなせつてばー！」

151 「ほんとにー今度はほんとに漏らしちやつからー」

152 「や、やめーはな…んんう…ー」

#### 153 【おちびつSE】

154 （力を入れるとでちゃつて…ー）

155 （け、けど、抵抗しないとどうからにせよ…）

156 「はなーはなせーはなせつて…ひう…ー」

—57 「おまつ一胸をなめるなんでもんな……はい……」

—58 「あ、あた頭が……」

—59 「はああ……はああ……」

—60 【おかびつSE】

—61 「ひい…」

—62 「あ、あからが……はいんな……んんつ……」

—63 「や、やだ……おすな……なめるなつて……」

—64 「あうう……ダメダメダメダメ……ほんとに……でつ……あつ。」

—65 【おかびつSE大】

—66 「~~~~~むり……むり……むれ……あい……」

—67 「あい……で、でぢや……あい……」

—68 【放尿?・お漏り?SE、あとで濡れよが。】

—69 「う、うううううはな……はなれて……あい……」

—70 「と、とうかさん」にかかるや……そそり……

—71 (ただでわざあつこのうじおつこの熱でわいり……)

—72 「う、うううううはな……はなれて……ううう……」

—73 「ひう……だ、だからぬんなつて……ううう……」

—74 「ううう……あからがぬけて……とまんないじやんか……んんつ……」

—75 「はああ……はああ……はああああ……」

—76 【おもひしSE様々に終】】

—77 「はあ…はあ…はあ…はあ…」

—78 「全部…もれちやつた…」

—79 (しかも裸だったから…かなりちつて…)

—80 (汗と体液と、お、おじつに…ぐしゃぐしゃに…)

—81 <涙田> 「う、うぐ、うぐ、うぐうう…」

—82 「わからんない…わからんないけど感情がめちゃくちゃで涙が…べ

ずつ…」

—83 「…うーちがつー嫌だつたけどー嫌じやなかつたー」

—84 「うぐつ…気持ちよかつたーきもちよかつたけど…ぐすつ…」

—85 「ずるこよ…時々女の子らしい顔をするなんて…ぐすつ…」

—86 「余計感情が…おかしくなるじやん…ぐすつ…」

—87 「えぐつ…ぐすつ…うぐつ…ぐすつ…」

—88 【Hピローグ、後田】

—89 【教室の扉を開けたSE】

—90 <だいぶなれて演じるのもつまくなつた>

—91 「おまよー」

—92 「あ、これ?」

—93 「うん、昨日どうかと一緒に出かけたんだー

—94 「ねーとうかー」

→95 「…あー照れてる~」

→96 「えっとね、一ヶ月一緒にいてわかつたんだけど、どうかが照れ  
る時は顔を隠して…」「う…ー?」

→97 「小声」「ちよ、つねんないでって…いたいたいた…」

→98 「ちょーちょーとどうかとしゃべってぐるねー」

→99 「うんーー入ーーー入の内緒話でーいつつ…ー」

200 【ちょっと歩くSE】

201 【教室をでる】

202 「ちょっとー痛いからつねるのはやめろってー」「

203 「はあ…『われた通り王子様キャラを演じてるだけじゃんか…』

204 「はいはい…ちゃんと肝にめんじてます。」

205 「服部家は一連のスパイ行動が全て暴露され、父上は会社の傘  
下、俺はとつかれんにつかえる…」

206 「そんでもボロの出やすい俺はなるべく自然な王子様キャラで学校

生活を過ぐよ」と…つい話でしょ。」

207 「ま~正直助かったんだよね、昔から嘘つぐの下手だし。」

208 「このキャラならなんとか演じれるし、最悪とかさんガサポー  
トしてくれるから心強いっていうか…」

209 「あと一ヶ月一緒にいてわかつたけど」とかさん、口は悪いけどちゃんと人をみて気を遣つてくれるつていうか…まあ性癖はちょっとあれだけど…」

210 「だから結果的にこういう形になつて俺がすごい嬉しいかな！」

211 「…どうしたの、急に顔をそらして…」

212 「えへと…あつー…あつー…そうかー…今のは照れて…いたいいたいいたい…」

いー」

213 【音声フローディスク】

214 「だからつねるのほやめるつてー…あざー…あざになるからー…」

215 「女の子の体にあざをつけるのはな…」

216 「うへ、うぬせいいな…そういうの意識しないとボロが出るんだよ  
ボロが…」

217 「ていうか最近本当の自分がわからなくなるつていうか…」

218 「…つー…いつとくがどーれはとうかさんせいでもあつて…」